

青い波北陽台

平成30年7月20日 発行
長崎県立長崎北陽台高等学校
西彼杵郡長与町高田郷3672
TEL 095-883-6844
FAX 095-883-0776
発行責任者 野中 光治

時間持ち

校長 野中 光治

私の部屋にある相田みつをの日めくりカレンダー（ただし1か月分のみで、翌月はまた「1日」に戻る）の「18日」には、「かねが人生のすべてではないが 有れば便利 無いと不便です 便利のほうがいいなあ」と書かれています。私も同感です。誰だって、お金は、ないよりはる方がいはいハズ。お金があれば、あれも買って、これも買って、美味しいもの食べて…。妄想は膨らみます。

しかし、よくよく考えてみると、お金より大切なものがあることに気づきます。それは、「時間」です。そして「時間」は、基本的に、若い人ほど多く持っています。小説家の司馬遼太郎も、21世紀に生きる若者へ向けて書いた『21世紀を生きる君たちへ』の中で、「私が持っていないで、君たちだけが持っている大きなものがある。未来というものである。私の人生は、すでに持ち時間が少ない。」と述べています。少なくとも、今年度末で退職する私よりは、生徒の皆さんの方が「お金持ち」ならぬ「時間持ち」であると思います。そして、「時間持ち」であることは、「お金持ち」よりもずっと素晴らしいことなのです。そのことを若者はもっと自覚してほしいと思いますが、若者が夢を持ち、好奇心に溢れ、今は無理でもいつかは、と考えるのは、実は、内心そのことがわかっていいるからかもしれません。

「時間」というものは、たくさん持っているからといって、お金のようにまとめて使うことはできません。貸し借りや貯金もできません。「少し時間が貯まったから、今日は一日を48時間にしよう」と思っても、それは無理です。毎日毎日、「24時間」をコツコツ使うしかありません。そして、生命を維持するためにお金が必要なように、時間もやはりそうした消費の対象となります。寝る時間も必要ですし、食べる時間も必要です。仕事もしなければなりません。生きるために、私たちはどんどん時間を使います。結局、自分の思い通りに使える時間は、わずかしが残っていないこととなります。その時間をどう使うかによって、人は成功し、あるいは失敗もします。そして、その差を分けるもの。それは、その人の「意識」だと思います。

この地球上に同じ人間は一人もいません。しかし、一つだけ、どんな人間にも与えられた同じ条件があります。それは1日24時間を平等に与えられているということです。それをどう活かすかがその人の人生であり、責任です。時間は平等に与えられますが、結果は平等ではありません。

この夏をどう過ごすか。日々平凡に流れる時間も、心の持ち方一つで変わります。「時間持ち」の若者は、無限の可能性という財産をどう使いますか。

平成30年度 オープンスクール I

7月7日(土)に、本年度第1回目のオープンスクールを開催しました。

当日は、13時15分から吹奏楽部と合唱部による歓迎演奏で幕を開け、野中校長の挨拶の後、学校概要の説明、理数科の説明等が体育館で実施されました。



その後中学生の皆さんは、15の教室に分かれて高校の授業を体験しました。引き続き、本校の各中学校の出身者が高校生活と中学校生活の違い等を生徒目線で説明・アドバイスする交流会が実施されました。今回のオープンスクールには、予定されていた以上の、中学生413名、保護者166名の参加を得て大盛況になりました。

※参加していただいた中学生の皆さんの感想を一部紹介します。



- 行事が多くあることを初めて知りました。文武両道に力を入れているため、部活が多くあることも知りました。
- 体験授業がとても面白くて、先生や先輩方が優しく教えてくださって嬉しかったです。
- 交流会は先輩方がたくさん北陽台のことを教えてくれました。とても親身になってくれて緊張がほぐれました。
- オープンスクールで他校にも行っていますがこんなに充実している学校は初めてでした。
- 先輩方が質問にたくさん答えてくださってたくさんを知ることができました。
- 授業の内容が、とても難しかったです。だが、興味を持ちました。今回のオープンスクールに参加して北陽台についてよくわかりました。

• 今回のオープンスクールを通して、堅いと思っていたけど、北陽台は楽しそうな高校だとわかり、ぜひ入学したいと思いました。

全国大会出場者が長与町・時津町を表敬訪問しました。

7月11日付長崎新聞より



学年主任より

1学年主任 林 圭介

「1学期終了」

1学期の終了式を迎え、自学合宿が終われば、夏休みも目前に迫っています。この1学期を振り返っての感想はどういうものでしょうか。入学してから、何か変わりましたか。手に入れたものはありますか。失ったものはどうですか。

性格的なものは、なかなか変わらないと言われます。部活動や学習にしっかり取り組むには、こんな風にならなければと思うことは多々あると思います。

先日読んだ文章に書いてありましたが、人間には三つの毒(煩惱)があり、簡単な言葉で言えば、「むさぼり」・「ねたみ」・「うぬぼれ」となるそうです。これらを完全にはなくすことは無理なので、働かせる場面や方向を制御することが大事で、特に自分を向上させる方向で使っていけばいいということでした。「むさぼり」は「今より向上しよう」ということに、「ねたみ」は「目標とする憧れの人に近づく」ということに、「うぬぼれ」はきつくて辛い時に「自分ならこれぐらい大丈夫だ」と信じることに働かせていく。このように、直そうと思っても直せない自分の欠点も上手くコントロールして、自分を向上させるものとしていければと思います。

2学年主任 下村 かおり

「工夫してみよう」

先日、ある海外駐在員の方から、「今後、求められる力」についてお話を伺いました。その中で、次のような某北欧外資系企業の採用面接案内の一部が紹介されました。

- ・事前課題 / 自分自身のSWOT分析
SWOT分析という分析ツールがあります。(詳細は自分で調べてください)。このSWOT分析を使い、将来弊社の社員になるにあたって、自分自身の強み、弱み、機会、脅威をA4サイズ1枚の紙にまとめて持ってきてください。
- ・そして、10分間をかけて面接官たちに英語でプレゼンテーションをしてください。
- ・面接官からその分析について質疑応答となります。

このように、自己分析力と自己PR力が求められるとのことですが、その自己PR力養成の1つの手段として、「新聞コラムを40字以内に要約すること」を紹介されました。

現在、本校では寺子屋プロジェクトの一環として、天声人語を用いた取り組みを行っていますが、「要約」活動を取り入れるとさらに効果が高まるかもしれません。惰性ではなく、自分なりに色々工夫してみましよう。「継続は力なり」です。

3学年主任 池田 裕一

Easy Action

7月も終わりに近づき、いよいよ夏真っ盛り。3年生にとっては、まさに「勝負の夏」になります。そして、その勝負の行方を大きく左右することになるのが、7月末からの1週間、雲仙で実施される自学合宿であるのはまちがいないでしょう。そこで、過去に経験した「この子は絶対第1志望校に合格するよね」と思った学習合宿での生徒の一言ベスト3を紹介します。

- 【第3位】 「朝4時から食堂で勉強してもいいですか？」
→頭を下げて5時にしてもらいました。
- 【第2位】 「普段よりずっと楽です。」
→普段の休日は15時間勉強してたらしいです。
- 【第1位】 「勉強が楽しくてたまらないのであと1ヶ月ここにいたいです。」
→こっちが持たないので丁重にお引き取り願いました。

どの一言も、ただひたすらに学習だけに専念できる喜びが伝わってきます。どうせやるなら楽しんでやるのが一番です。今回は、一斉にホールの中で学習した1年生の合宿とは違い、少人数で各自の部屋の中で学習することになるので、集中しやすい反面、気持ちが緩みやすくなることも考えられます。何をしたいのかかわからずぼんやりした時間を作らないで済むように、事前にしっかりと学習計画を立ててから臨みましょう。「夏を制する物は受験を制す」

1年生地域ボランティア

第1学年普通科の総合学習の一環として地域ボランティア活動を7月12日に実施しました。長与町内の保育所や小学校、町民文化ホールなど15か所に分かれて除草作業等のボランティア活動に汗を流しました。



校内競技大会

7月9日(月)の午後と10日(火)に校内競技大会が実施されました。梅雨が上がり蒸し暑い中、熱戦が繰り広げられました。初参加の1年生も先輩たちに臆することなく奮闘しました。

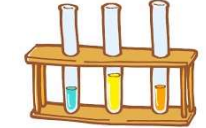
※種目別優勝チーム

- バスケット
男子 3年7組
女子 3年6組
- バドミントン
男子 2年5組
女子 1年6組
- サッカー
男子 3年2組
女子 2年3組
- バレーボール
女子 2年5組



第1回理数科講義

7月12日(木)に、長崎県立大学看護栄養学部准教授の飛奈卓郎先生を講師としてお招きし、理数科1・2年生を対象に「Exercise Medicine -高校生からできること-」と題した講義をしていただきました。



九州高校総体の結果

- ◇登山部男子・**優勝(V4)**
ほぼ満点のスコア
- ◇登山部女子・**優勝**
レベルの高さを披露
- ◇ラグビー部・**準優勝**
東福岡高校に惜敗

8月の主な行事予定

※ 8月20日～8月31日は授業日になっています。



7月28日(土)～3日(金)	3年自学合宿(雲仙)
8月2日(木)～3日(金)	1年理数科長大水産学部研修
5日(日)～8日(水)	3年夏季自学
7日(火)～8日(水)	2年理数科長崎大学研修Ⅱ
9日(木)	長崎原爆の日 平和学習 登校日
9日(木)～10日(金)	2年理数科長崎県立大学研修
11日(土)～15日(水)	3年校外マーク模試
16日(木)～17日(金)	学校閉庁日
18日(土)	中四国九州理数科研究発表大会
19日(日)	全学年土曜自学
20日(月)	3年オープン模試
21日(火)～27日(月)	開始式 1・2年校内実力試験 3年授業 学習時間調査
25日(土)	1・3年土曜自学 2年高校総合学力調査